

看板仕込んでくれた兄

技術身につけ仕事続けたい

【足立・看板・細谷孝一通信員】人生で出会ったというより、私の実兄に感謝しています。19歳から看板屋の見習生としてこの業界に入り、文字を書くことを教えてくれた兄です。



細谷さん

「笑顔だから幸せ」

自責する私に就職は

【江川川・配管・齋藤政晴通信員】2年経った今でも後悔の念にかられることがあるが、就職の言葉を思い出すと



齋藤さん

前に進む意欲が湧いてくる。余命宣告を受けた者をどうやって見送るか、限られた時間の中で感謝をどう伝えるか、医師からは早いうちに見たい景色、会いたい人を叶えてくださいと言われた。車があるから本人が希望すれば、すぐにでも行動できたが、何一つ叶えられずに最期は一人で旅立たせてしまった。感謝を伝えなかつた自分は最大の親不孝者と思っていた。



高田さん

定時制高校の先生

「頑張り誰かが見ている」

【八王子・主婦・高田みよ子通信員】同級生が全日制や就職を選ぶ中、集団就職列車で岐阜の会社へ就職。県立高校定時制へ入学した私は、不

す」と言った。就職の穏やかな表情が一変した。「僕も親の端くれだけど、子どもから感謝の言葉や物をもらうのはもちろんうれしい。それより」



松浦さん

闘病支えてくれた夫

毎日の面会で励まされ

【板橋・板金事務・松浦由紀子通信員】私の最大の味方は、主人です。3年前の12月、大腸癌になり、健診の結果、3Bと

【板橋・板金事務・松浦由紀子通信員】私の最大の味方は、主人です。3年前の12月、大腸癌になり、健診の結果、3Bと果、3Bと

仲間も仕事がなく、公園で鳩にエサをやっていることを思えば、職を身に付けていて良かったと思います。私も兄に育てていただいたので、他人様の子どもさんを見る

主人と金婚式迎えた

仕事、子育て、組合活動も



穴澤さん

【板橋・主婦・穴澤弘子通信員】人生で出会った私の味方、それは主人です。私たちは昭和41年に結婚しました。それから早や50年、昨年3月に金婚式を迎えることができました。私も主人も田舎育ちなので、一番困ったのは言葉でした。主人の田舎に初めて連れて

あなたがいだから私がある けんせつ通信員の私の味方

板橋支部で役員をしてがんばっています。あれから50年、

昨年最高にいい年になったと主人に感謝しています。

元航空士の上司

塗装職人になる契機に

【小平東村山・塗装・安立孝章通信員】私の人生の転機となる人に出会ったのは20歳少し前の秋だった。初めて転職した会社の上司で元航空自衛隊のパイロットをしていた人だった。体も大きくて太っ腹でいろいろと面倒をみて

その当時、その上司は「人間、一生懸命働けば普通の暮らしができる」と常に言っていた。その言葉に妙に感心したものであった。何年か一緒に働いていて会社に不満も出てきていた頃、上司の兄が塗装をしていて後継者がいないので弟に後継を頼みたいと話があり、一緒に塗装の職人になることを決めた。とても固い決意のもとに決めたので

温かい組合の仲間

トンネルの中の私に光が



山田さん

【足立・主婦・山田香織通信員】心がとても不安定になり、仕事にも行けず、もちろん組合活動も手につかずに家に閉じこもってしまった時期がありました。

そんな時に分会の仲間をほが暗いトンネルにいた私に光がさした思いでした。そこから少しずつ体調も良くなり、

17歳のネコ＝「熊」

めげずにまた前進



石田さん

【江戸川・建築事務・石田里美通信員】我が家には16年間飼っている猫がいる。名前が熊、推定17歳。

熊を見ていて最近つくづく思った悟ったことがある。諦めが悪いわりには、すぐ忘れる、相反するところがある。熊は八つ当たりしたら「ニャー」ってしばらく寄り添ってくれた。熊が毒のついた食物を食べると瀕死の重体になったことがある。苦しさに耐えきれないのにじっと寝て耐えていた。さすがに、この時は病院に助けを求めた。(この時、熊と命名) 失敗してもめげない、挫けない、そして忘れてまた前進する。熊はこの繰り返して、今日も生きています。あらためてすごいなあと思う。人生の師匠。最後に、人生で出会った一番の味方は3人の息子と我が夫を忘れては語れない。